

資料館だより 第3号

発行・編集 若狭国吉城歴史資料館
〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿25-2
TEL 0770-32-0050
FAX 0770-32-0057

平成23年度秋季企画展

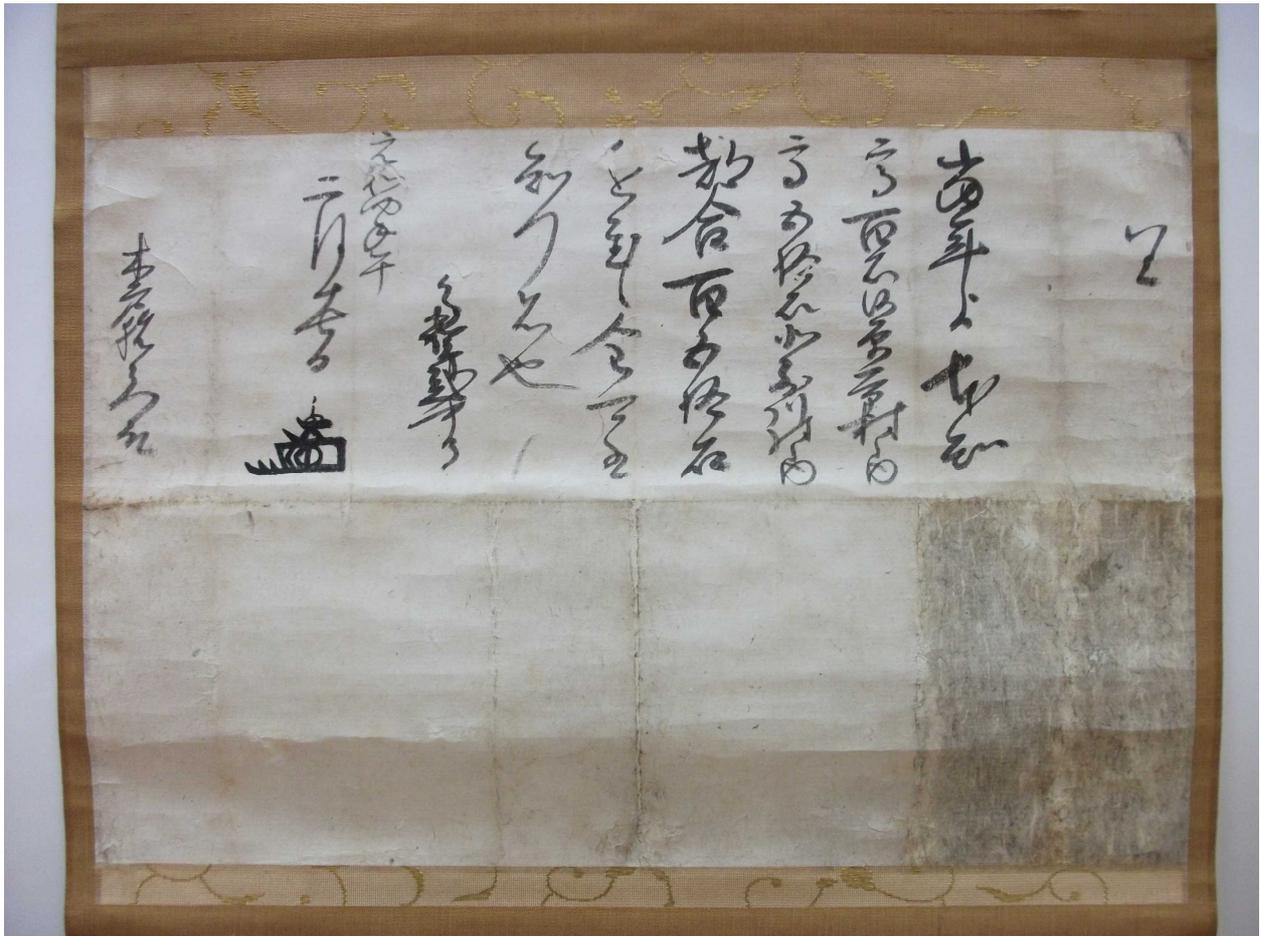
国吉城ゆかりの戦国武将展

～ 若狭国主京極氏と国吉城代多賀越中守～

を開催しました！

平成23年(2011)10月29日～11月27日まで

* 今回の企画展では、新資料の公開も含めて、近世佐柿の始まりともなった京極氏と多賀氏の治世について紹介いたしました。期間中の入館者数は512名でした。



多賀越中守領知宛行状 元和4年(1618)
新収蔵資料 平成23年度購入品 当館蔵

たくさんの皆さんが見学に見えています。

『弥美小学校6年生』
* 校外学習で来館。



『坂井地区校長会』
* 一昨年、はあとふる体験で利用された学校の先生のご推薦で研修先として来館。



『福井市シルバー人材センター』
* 以前見学された方のご推薦があり来館。



『女性の会』
* 町内の女性グループが楽しく見学。



今年度の主な団体のお客様

- 4月 鯖江市社会福祉協議会
清明郷土歴史会
- 5月 佐柿区国吉会シャガのイベント
若越城の会
巖の会 幾久健友会
敦賀市松葉町 慶寿会 21名
- 6月 上滝福寿会 (富山市)
福井セカンドライフくらぶ
福井市 山の会
着物でブレイク
古川同年会 (近江八幡市)
富山地鉄サービス(株)
久々子ふれあいサロン
坂井地区校長会
- 7月 第1回歴史講座 ~ 国吉城を見に行こう~
- 8月 友親会 (福井市)
みはまっ子塾 (発掘体験)
第2回歴史講座 ~ 佐柿の城下町を歩こう~
美浜町校長会
- 9月 第3回歴史講座 ~ 国吉城の戦いを知ろう~
- 10月 第4回歴史講座 ~ 「のろし」でつなごう~
小牧市教委文化財保護審議会
高社研・高教研地歴公民部会
福井市語り部
千歳会
町民文化祭(無料公開日)
戦国イベント・レインボーライン
- 11月 はあとふる体験(茨城東高校)
若狭地区浄土宗の会
福井市シルバー人材センター
棗友学級
関西文化の日
女性の会
第5回歴史講座 ~ 「朝倉氏遺跡」で聞こう~

2010年11月30日現在
来館者数合計は

10,083名

『美浜納涼花火大会に出張テント』
 * 夜は、大野学芸員がステージでお話しました。



『みはまっ子塾 発掘体験』
 * 小雨まじりの夏の日、親子で楽しく体験。



『はあとふる体験』
 * 茨城東高校の生徒さんたち来館。



『今年もへしこレディが勉強会』
 * 美浜町観光PRのための勉強に来館。



『歴史講座』

今年度は「美浜町生涯学習講座」として、公民館事務局主催で開催されました。

『五感でつかもう美浜の歴史』と題して、全6回の講座です。

町内外から、歴史好き、城好きの皆さんが集まって楽しくすすみました。

- 第1回は、「国吉城」を見に行こう
- 第2回は、「佐柿の城下町」を歩こう
- 第3回は、「国吉城の戦い」を知ろう
- 第4回は、「のろし」でつながろう
- 第5回は、「朝倉氏遺跡」で聞こう

そして・・・12月25日(日)、
 第6回の、「発掘現場」で触れよう が最後と
 なります。
 これまでの詳しい様子は、公民館だよりを
 ご覧下さい。
 写真などもあり、講座の様子がよくわかります。



有名人来館！

〈春風亭昇太さん〉

* テレビ『笑点』でおなじみの落語家さん。
山城好きで、本も出しておられる。
4月4日に来館され、大野学芸員と、城と二人の故郷・
静岡県について熱く語る。



〈田中光敏監督〉

* 4月16日、安土城築城を描いた映画『火天の城』の監督さんが来館。



〈タレントの伊藤かずえさん、花秋奈津さん〉

* 11月23日旅番組の取材で来館。
大野学芸員は美女といっしょに、ニコリ！



(学芸員の作業室)

今年は、大河ドラマ『江～姫たちの戦国～』で盛り上がった福井県。残念ながら、ドラマには一度も出ることが無かった国吉城ですが(笑)、トピックス展や歴史講座等で、江と国吉城のつながりは、多くの方々を知っていただけたと思います。

その、大河との関わりもあって企画したのが、巻頭を飾った今年の秋季企画展です。期間中は大変ご好評をいただき、多くのお客様にご覧いただきました。

実は、当初は国吉城と江の両方にゆかりがある別の人物を取り上げる予定でした。しかし、今年6月に思いがけず国吉城代多賀越中守の未発見資料を確認し、浅井三姉妹の次女、初が嫁ぎ、若狭国主となった京極高次の重臣であることから、こちらを取り上げることにしました。

よく、同じ「越中守」という官位から、初代城主の粟屋越中守勝久と混同される多賀越中守ですが、実は、国吉城の主としては最長の在城記録の持ち主(35年)であり、木村常陸介によって開かれた佐柿城下町は、慶長9年(1604)の大火で灰燼に帰したものを、多賀越中守が復興したもので、現在の佐柿集落の直系のご先祖は、多賀越中守が形成したものと いえます。

このように、近世佐柿の始まりを形作った多賀越中守ですが、その人物像は謎に包まれ、知名度も低く、福井県内には資料も皆無という、企画展として取り上げるには、あまりにも伝わるものがない人物なので、まずはその人物を知るための資料探しから始めました。

ちょうど、京極氏や初にゆかりの小浜の県立若狭歴史民俗資料館や、京極忠高が藩主となった島根県松江市、明治まで京極氏代々が治めた香川県丸亀市の各博物館で、初や京極高次の企画展が度々開催され、そういった方面を訪れたりした結果、京極家筆頭家老多賀家の消息を示す資料を丸亀市資料館からご教示いただきました。そのご縁で、多賀越中守のご子孫もお迎えすることもできました。

思わぬ新資料の発見に始まり、最後に国吉城ゆかりの歴史上の人物のご子孫にお会いするという、まさにご縁、絆を感じた企画展でした。

平成23年11月19日、20日の2日間、静岡県浜松市で開催された第18回全国山城サミット連絡協議会に出席しました。

本会は、地域に残る山城を利活用して地域の町おこしを進めている関係自治体・団体が、PR・意見交換・相互連携協力の場として平成6年の第1回から開催しており、加盟団体は80を超えています。美浜町では、国吉城で平成17年から加盟しており、毎年PRをさせてもらっておりますが、多くの浜松市の皆さんに国吉城を知ってもらうことができました。



12月 ご案内(予定)

25日(日) 第6回歴史講座 ～「発掘現場」で触れよう～
(現場説明会)

(つばやき)

12月に入り、資料館下のイチヨウの葉が全て落ちました。そして今年も綺麗な黄色のじゅうたんが見られました。いよいよ冬がやって来ます。外は寒いですが、山城歩きには最適な頃となっています。

開館時間は10時から、閉館時間は4時30分です。3月末まで冬時間となります。ご注意ください。(恵)

